



たくさんの読書感想文ありがとうございました！

第 63 回全国読書感想文コンクールのために、1 年生を中心にたくさんの作品が集まりました。今年も、1 年生の担任の先生から熱心に声かけしてもらったおかげで、非常に密度の濃い、心に響く感想文が多く見受けられました。どの作品も個性的で、たとえ表現は未熟でも、自分なりに「本」を読み、「言葉」を探そうとした痕跡が見られました。

選考結果は以下の通りとなりました。「優秀賞」の作品は、県の選考審査へ送りました。

「奨励賞(佳作)」の作品には後日賞状をお渡しする予定です。

(※奨励賞の作品には題名はついていませんので、本の書名を紹介します)

- <優秀賞> 「少数派の生き方と幼い体験」(『一人っ子同盟』/重松清) 吉岡 圭悟 (1A)
「私の中の枷と自由」 (『斜陽』/太宰 治) 内糸 帆乃香 (1B)
「介護の在り方」(『スクラップ・アンド・ビルド』/羽田圭介) 橋本 亜美 (1B)

<奨励賞>・自由読部門

『嫌われる勇気 ～自己啓発の源流「アドラー」の教え』/ 浦 杏寿 (1A)

『モモ』(M. エンデ) / 塩梅 智也 (1D)

『好きなことだけやって生きていく』という提案』/ 川邊 恵 (3C)

・課題読書部門 『フラダン』(古内 一絵) / 布久保 鈴音 (1C)

☆飯高祭古本市の会場で、今年度の図書委員の「ワタシの一行ノート」を展示しました。

その作品のうち、「新潮文庫」を選んだ生徒のものを「新潮文庫 ワタシの一行大賞」に応募しました。

<4 人が選んだ「ワタシの一行」を紹介します>

★『ぼくは勉強ができない』(山田 詠美/新潮文庫)

< 将来のため、と大人たちは言う。しかし、将来とは確実に、握り締められる宝であり得るのか。手にしたら消えて行く煙のようなものではないのか。> (166P)

★『センセイの鞆』(川上弘美/新潮文庫)

< デートに誘われた。センセイに誘われた。> (289P)

★『ツナグ』(辻村 深月/新潮文庫)

< 残されて生きる者は、どうしようもないほどにわがままで、またそうなるしかない。それがたとえ、悲しくても、図太くても。> (416P)

★『青の数学』(王城 夕紀/新潮NX文庫)・

< 今自分が考えていることそのものが、陥っている状況そのものが、答えのはず。> (142P)

※貸出中になっている本を確実に借りたい人は「予約します」と司書に申し出て下さい。

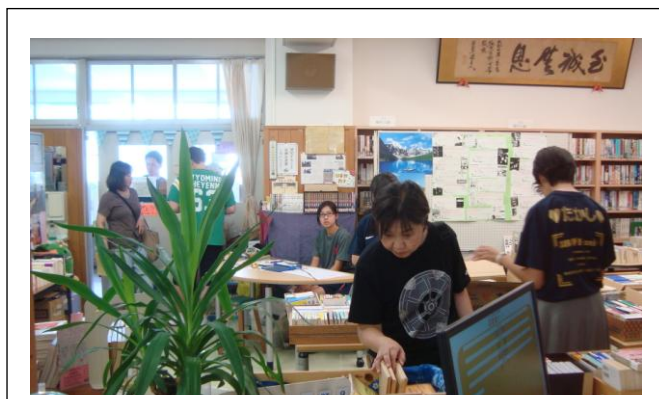
※※ 長期に借りたままになっている本は、一度返却してください。督促する場合があります。

今年の古本市の様子（8月27日（日）図書室にて）

★今年の飯高祭でも図書委員会で「古本市」を実施しました。昨年から会場を3階の図書室に移動しているため、3階まで足を運んで下さる方がいるかどうか心配でした。今年はハンドビラ（ちらし）やポスターのおかげで、たくさんの方が来てくださり、とてもにぎやかな古本市になりました。私も交代で接客などを務めました。トータルで214冊・18,200円もの売上があり、とても嬉しかったです。古本市に本を出品して下さった皆さん、足を運んでくれた皆さん、本当にありがとうございました。

ぜひ来年もよろしくお願いします。

（平成29年度前期図書委員長・田中志歩(3B)）



新着図書 貸出できます！～新しい本など～

- * 「影裏」／沼田真祐／文藝春秋（第122回芥川賞受賞作）
- * 「月の満ち欠け」／佐藤正午／岩波書店（第157回直木賞受賞作）
- * 「君が夏を走らせる」／瀬尾まいこ／新潮社
- * 「奥能登国際芸術祭2017公式ガイドブック」／現代企画室／北川フラム監修
- * 「地域情報誌 能登29号」（特集1・奥能登国際芸術祭 全作品紹介）ほか

奥能登国際芸術祭の作品を何か見ましたか？

私も先日、少しだけ回ってきました。

半信半疑でしたが、これは絶対に見に行くべき！と確信しました。

特に大谷・日置・三崎など、半島の海沿いの作品が圧巻です。

もちろん、飯田商店街や、駅周辺・直・正院・蛸島・上戸・鶴島・若山どの地区の作品も個性的です。

「さいはて」であることを、アートはこんな風に表現するのか、と再発見しました。10/22（日）まで！

★お知らせ★ 後期分の、希望図書リクエスト受け付けます。遠慮せずどうぞ！！

切り取って10/19(木)までに、(1)各クラスの図書委員か、(2)3F図書館入口「リクエストボックス」か、(3)司書カウンターまで 提出してください。(事情によっては必ずしも希望にそえない場合があります。ご了承ください。)

..... < キ リ ト リ >

図書購入希望用紙

※わかる範囲でけっこうですので、記入の上、図書委員か学校司書まで。

書	名(ジャンルでも可)	著者名	出版社 (わかれば)